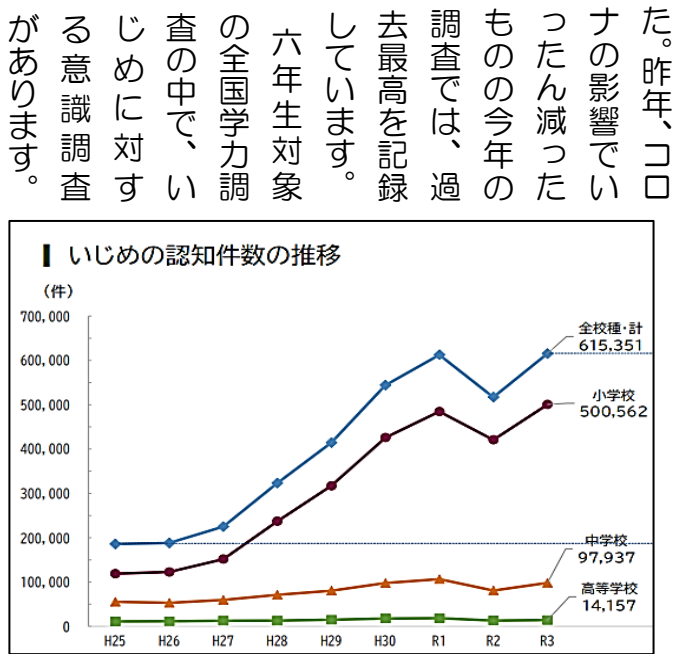


未来に向かって 一人ひとりが輝く北っ子!

～考え動き 人とつながり 挑戦し続ける子～

丹波市いじめ・暴力ゼロ強化月間

毎年十一月は丹波市いじめ・暴力ゼロ強化月間です。先日、問題行動等の国の調査が報告されました。令和三年度の小・中・高等学校及び特別支援学校におけるいじめの認知件数は六十一万件であり、前年度に比べ十万件（十九％）増加していました。そのうち、年度末時点で、解消しているものは約五十万件（八十分）でした。昨年、コロナの影響でいったん減ったものの今年の調査では、過去最高を記録しています。

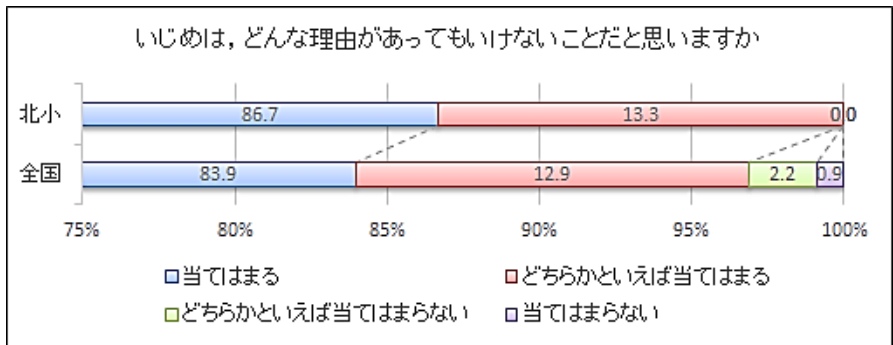


児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査（文部科学省）から

本校の子どもたちは、「いじめはどんな理由があってもいけないことだ」という質問に対して、当てはまる、どちらかかというところではまるく回答した児童は100％です。このような意識を醸成し続けるために、今年度も、この強化月間の中で、懸垂幕を掲げ、児童会では、「やさしさのクリスマスツリー」に取り組み予定です。いじめの未然防止について全校で進めていきたいと考えています。

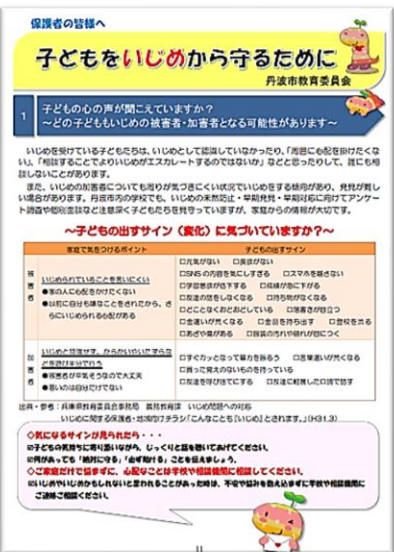
本校では、「自己有用感」を育てるために、学校行事を大切にし、一人ひとりが達成感をもって終えられようような働き掛けをしています。また、縦割り班での清掃活動や遊びを通して、高学年の自己有用感が高まることに、全校生が育つ機会となるようにしています。同学年以外の子ども同士のかかわりも大事な学びとなっています。これらの取組が、北小の良き伝統となって、毎年、下学年に引き継がれていきます。いじめの認知やその解消率は、学校の良き風土のなかで、大きく変わっていくと考えます。下学年を思いやる高学年の存在がある限り、いじめのない安心できる学校となっていくことでしょうか。そんな学校をめざし、これからも取り組んでいきたいと思っています。

いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか



令和4年度 全国学力学習状況調査 児童質問紙から

保護者向けリーフレットが丹波市教育委員会から配付されました。



ふれあい音楽会のご鑑賞 ありがとうございます

本校の大きな学校行事の一つである音楽会を盛大に終えることができました。保護者の皆様には、温かく見守りながら最後まで聴いていただきありがとうございます。ありがとうございました。また、お忙しいところ、多くの感想を届けていただき、子どもたちのために尽力するエネルギーをもらっています。心温まるメッセージに心より感謝いたします。

【保護者の感想より】

○一年生のかわいいためきさんから、高学年の迫力ある演奏まで心ひとつに一生懸命な姿と歌声が心にじんわりと響いてきました。お見送りの心遣いまで音楽も北小学校の皆さんもとてもすてきなあゝとあたたかい気持ちになりました。

○六年生最後の音楽会でしたが、合唱の歌声が本当にきれいで声もそろっていて感動しました。一年生からずっと見てきてこんなに成長したんだと実感できてうれしかったです。来年はマスクなしの合唱が見れたらいいなと思います。



ふれあい音楽会 「はじめようコンサート」右 と「みえない翼」左 の様子